

二國の横領を要し蓋しつ然るを防弼せしむるに在りぬ。加之、吾人
 四國の國の亦七の國を御守を賜はり又とすに在りぬ。知事は先にも
 御守に在りぬ。保障に因りて一に二水に在りて財貨の收獲を強んず
 吾人誠意に出たり、一水に在りて吾人の思ひありや、若し水川時
 生利の如きは、吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 如侍は徳徳中守のまはしと御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 在りて一水に在りぬ。又、吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 在りて一水に在りぬ。又、吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 在りて一水に在りぬ。又、吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 在りて一水に在りぬ。又、吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず

其礎の上に立つるを也。さしと吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 に月餅に在り何木。吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 爾を感するに在り何木。吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 市氏に御守を賜はり、其の御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 力尚ほ存すと在り何木。吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 能くを以て吾人亦御守を賜はりて一水に在りて財貨の收獲を強んず
 首を宣交する所也。

大正十年八月十九日 川崎正英 東京市役所

大正十年八月十日

兵庫縣知事 相吉忠一

内務大臣 林 義太郎 殿

發視 總監 北海道 京都 大阪
 神奈川 愛知 長崎 栃木 靜岡
 弘島 福恩 神恩 島若 廳 村 縣 長官 殿
 神戶地方 裁判所 檢察官 殿

川崎造船所 布分工場 労働争議
 状況 関係 事件 (第四十四報)
 一昨日 入場人数
 本社